



一行を歓迎したグアピルバーの皆さん。前列左から3人目がオオタさん

栄養価高いジユサラの実

価高いジュサラの実

大西洋岸林地域の農家の安定した収入確保をめざして。大西洋岸の北部から南部にかけて分布する大西洋岸森林（マツタ・アトランチカ）地域の小農を支援する、ジュサラ椰子を主作物としたアグロフォレストリー（森林農法）を推進するプロジェクトが聖州セッテ・バラス市で進んでいる。支援に参画するNPO法人「VERSTA」（東京都）関係者や専門家が日本から来伯し、先月9～11日に現地を訪れ、村民との意見交換などを行つた。

「セ・バラス森林農法プロジェクト」（上）

ダ ユ サ ラ の 持 続 的 生 産 を

プロジェクトは、ジュ
サラの合法的かつ持続的
生産と生産者の生活維持
のため、同椰子を植え
て実をボルバ（果実）
として利用、商品化を
絶滅の危機に瀕してい
る。

「違法伐採だがそれで

技術供与できる日本企業
の協力を求めていく考え方

商品開発が成功する見込みは高い」と期待する。

目指すと、いうもの。成果が出るまで最低10年といふ長期計画。実践する農家の目線に立つて意見を聞くことで、より良い方法で実施につなげる考えた。

生活している人もいる。それに代わる産業を生

する環境再生保全機構の 「地球環境基金」かこ

た、150家族が住む
部落だ。ここのはり

性を考慮するツアーナ
どの実施も視野に入れて

今年度、プロジェクトはVERSTAの申請で、日本の競争力が著しい

ト
のは、市を中心から0キロのグアビルヴァセス。
森林で覆つた地区。

リズム（自然環境、文化・歴史等を観光の

四〇

新編　第一回

ジャム作りなど付加価値
を付けて利用、ニコノ

A black and white photograph showing a vertical palm tree trunk in the foreground, with its characteristic ribbed bark. Several palm fronds extend from the top and sides of the trunk, their long, narrow blades creating a dense, textured canopy. The lighting suggests a bright, possibly sunny environment.

ベルト・オオタさんは、森林農法を推進する一人だ。